

つるのおんがえし



38号 平成23年7月発行

発行:感動・創庫
〒259-1211
平塚市ふじみ野2-14-6-101
TEL/FAX:0463-67-1896
mail:info@kando-soko.com
http://kando-soko.com
発行編集責任者:芦川永光

美味しいじゃがいも
いただきました。



↑配布スタッフの綾部さんと一緒に

暑中お見舞い申し上げます、感
動・創庫の芦川永光です。記録的猛
暑に国を挙げての節電。わずらわし
くも暑過ぎる夏ですが、ご健康にお
過ごしでしょうか。
最近、ポスティングに熱中してい
ると、気づけばもう7時！なんて
ことがよくあります。日が長いとい
う事もあるのですが、気温があまり

下がらないので、夕方らしい涼しさ
を肌でも実感しづらくもなってる
んですね。梅雨が明けてからは暑さ
にプラス、ジリジリと直射日光が刺
さるような感覚です。こんなに暑い
中ですが、いせはらポストの配付ス
タッフは皆、小麦色に焼けた肌に汗
をかきかき、一生懸命仕事を頑張っ
て来ています。スタッフを思えば

思うほど、少しでも
休ませてあげたいと
いう気持ちもありま
すが、季節は関係な
くお仕事は頂いてお
ります。どちらにし
てもありがたい限り
です。

広告コンサルタント事業とポス
ティング事業、まだまだ二つとも自
転車操業(立ちこぎ全開!)ですが、
たくさんの素敵なお縁を頂きつつ、
結構楽しんでやっております。私に
出来ることは、少々夏バテ気味の皆
様のもとへ、元氣をお届けする事
です。
この「つるのおんがえし」、気づけ
ば5年目に突入してしまいました。ク
スクスつと笑えたり、へえ〜と感じ
たり、なるほど!と気づいたり、こ
れを読んで何か一つでも起これば
良いなあと願いつつ、キーボードを
ダダダつと叩いております。ホント、
口癖になるくらい暑い日が続いま
すが、上手に乗り切りましょうね!

同窓会にGO!

先日、中学校の同窓会に行っ
てきました。卒業から20年目という
節目でございました。今では少子
化などと言われていますが、その
頃は9組まであったんです。昭和
51年生まれなので、団塊ジュニア
ってやつなんですね。ですから参
加者は100人超。多くの懐かし
い顔ぶれと楽しいひと時を過ご
してきました。

私について一番言われたのが、髪
型のことでした。「つるなのに丸坊
主じゃない!」「指揮者みたいに
なってる!」20年も経てば、それ
だけ人間変わるってことですね。
次は何年後だろう?また楽し
みます。

←たいま
パーマネット中

これがウワサの
「指揮者アタマ」



京都、字で書くだけでも素敵な街ですね。
「きょうと！」う～ん、響きも“はんなり”イイ感じです。

そんな京都へ6月末、感動・創庫が上陸！

いや～遊びすぎちゃいましたあー、京都観光…ってウソウソ！そんな余裕は全然ございません！
写真は一部ですが、真面目なお話、お仕事をしてきたんです(キッパリ!)。
今回は昨年の岡山で行われたセミナーに引き続き、京都にて「売上を伸ばす広告術」セミナーでお話をさせていただきました。森田薬品工業の皆様、阪本漢方堂の阪本先生。
そして、参加をして頂いた皆様、ありがとうございました。



出発!



セミナー会場です。

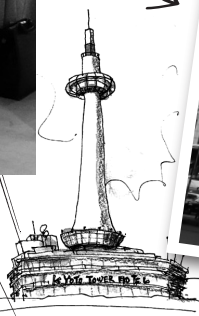


駅弁買って、旅気分♪



これぞ京都発「天下一品」のらーめんでございます。ココに行ったら、とにかく「こってり！」で間違いないうす！ヤバいです！ハシが立ちます！激ウマでした！

京都タワーです!



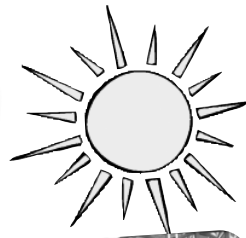
びーん



おつかれーっす!

私の左から、大変運転がお上手な上岡さん。ビール片手にばっちりキマっているのが、阪本さん(右)と亀島さん。一番右の方が今回、私を呼んで頂いた中島さん(倅田来未と同郷、伏見市ご出身です)。

【つるのおんがえし】丸坊主だった私が「つる」と呼ばれるようになって、20数年。そんな「つる」があなたに「おんがえし」をします。



京都の夏は暑かったです。



取材も兼ねて！？京都観光に出かけましたが、バスの乗り間違えをしまくった挙句、時間を大幅にロス。なんとか嵯峨駅にたどり着き、保津川を船で下り、そのまま京都駅へ直行となったのです。

保津川下り

スープの
美味しさ約2倍。

鼻の穴の
大きさ約1.5倍



↑ 関西版、どん兵衛を試食中
商品ロットに「W」の文字が入ってます。パッケージは同じ「どん兵衛」でも、東と西(West)とスープが違うんですね。このスープは透き通って、ダシ風味がイイ感じでした。

川下りも終盤になると、「コンビニ！？(売店付き船)」が寄ってきて、おでんなどの食べ物を買う事が出来ます。コレは、イカ焼きです。



←
川の上の
コンビニです！

とにかく強く印象に残ったのは、街も、そして人も明るかったことです。震災後の節電で、あかりや看板が暗くなってしまった関東圏と比べると、なんて京都は明るいんだと思いました。お会いした皆さんがさらに明るかったのかもしれませんが、私もこのくらい元気にならなくちゃと気づかされました。阪神大震災をご経験された方からもお話を聞きましたが、やっぱり前向きにやるっきゃない！って事だと思います。

この間、気持ちが落ち込んでしまったという方、いつでも私を呼んでください！京都で注入された元気をそのまま、あなたへお届けしますよ！





リクルートの編集者として「とらばーゆ」「フロム・エー」「セクシィ」等を生み出した、くらたまなぶの格言です。素敵なメッセージですねえ。仕事大好き人にはピッタリの、喜びにあふれたメッセージではないでしょうか。ちなみに彼と私、芦川は同じ11月15日が誕生日でした(笑)。

編集後記

6月30日、事務所で飼っていたウサギのミックが天国へ旅立ちました。事務所に来てからもうすぐ一年、という矢先でした。手ひらにエサを乗せてあげたりすると、脚の上まで乗ってきたりして、結構なついでに、でも一方で、コードを噛みちぎったり、印刷した紙が気づけば角をかじられていたり、外に出してやるとなかなかの暴れん坊でした。小屋の掃除もとにかく大変で、「もう次(生き物を飼う事)は無いな」と片付けながら、常に思っていました。そして、とても暑かったあの日の夜。異変に気づいて、そのまま夜間診療所に向かいました

が、そこで息を引き取りました。生き物を飼うのは大変だとばかり思っていました。居なくなると、やっぱり寂しいですね。コにきて、彼は幸せだったのかどうかは分かりません。ただ、時折見せるしぐさに、僕らは何度もなごませてもらいました。ミック、そっちではあまりイタズラすんなよ！気のきいたことは言えないけど、とにかくありがとう！



お寺での供養となりました。

